

丸森町国民健康保険丸森病院

第11号

平成28年5月
発行

まるもり病院だより

〒981-2152 宮城県伊具郡丸森町字鳥屋27 TEL 0224-72-2131 FAX 0224-72-2474

丸森病院
基本理念

私達は、住民の皆様信頼され愛される病院づくりを目指します



院長

大友正隆

ご挨拶と平成28年度病院運営方針について

気持ちの良い新緑の季節を迎えて、阿武隈の山々の青葉が日増しにすがすがしく感じられる頃となりました。町民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

まず、常勤医師の交代がありましたので、お知らせいたします。外科の福山尚治先生が石巻市立病院へ異動になり、後任に仙塩利府病院から八巻孝之先生が3月1日付けで赴任しました。また、宮城県からの派遣期間満了となった内科の千葉貴彦先生の後任に、若柳病院から川嶋有朋先生が4月1日付けで赴任しました。

ところで、2025年には、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、医療及び介護の需要がますます増加し、病気の種類も大きく変わってきます。そのため、限られた医療資源を状態や介護の状況に合わせて、適切かつ安定的に提供していくための対応が急務となっています。

これらのことを見据えながら、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように、地域住民の皆様医療を提供していきます。具体的には、訪問診療の継続・拡大、多臓器に問題を抱える高齢者のために臓器横断的な医療、いわゆる『全身をみる医療』の提供を心がけます。また、予防医学にも力を入れ、町民の皆様が健康でいること、病気を早期に発見し治療につなげることができるように、特定健診・人間ドック・骨粗しょう症検診等を継続します。入院医療については、人材を確保し現状の医療体制を保持し、一般病棟で急性期医療、療養病棟で慢性期医療の提供を継続します。

町の人口の減少に伴い、今後医療需要の減少が予想されます。そこで、みやぎ県南中核病院との連携を密にし、急性期医療の終わった患者様の引き受けを積極的に行って行きます。患者様の紹介・受入れだけでなく、将来的には非常勤医師の派遣、病院職員の研修の依頼など人事交流も考えています。これに先駆けて、平成26年度から初期臨床研修医の地域医療研修の受け入れを行っています。丸森病院の医療そして丸森町の良さを理解してくれる医師が増え、人材確保につながることを期待しています。

増え続ける医療費の抑制という意味から、国は在宅医療、特に在宅での看取りを進めていますが、一人暮らしの高齢者や老老介護や認認介護の世帯の高齢者が、急病で入院が必要になった時の受け入れ先として、また、人生の最後を迎える場所として、住み慣れた地域に病院が存在することは、住民の方の安心感につながると思います。今後も医師や看護師等の人材確保や心技体の揃った人材の育成と更なる経営改善を続け、地域の病院として、町民の皆様へ愛され信頼されるように職員一同努力してまいります。平成28年度もよろしくお願いいたします。

赴任の挨拶

3月1日付けで丸森病院に着任した八巻孝之と申します。私は丸森生まれで角田育ちです。この度、思い出深い丸森町で勤務することになり、深いご縁を感じております。

私の勤務経歴を申しますと、4年間のスーパーローテーション研修を宮城厚生協会坂総合病院で行い、平成7年から東北大学第一外科肝臓疾患研究班に所属しながら消化器外科及び肝臓外科を学びました。医学博士を取得後、文部教官助手を経て、国立仙台病院（現仙台医療センター）に10年間勤務し、主に肝胆膵領域の外科診療に携わりました。その後赴任した、青森県の国民健康保険五戸総合病院、宮城県の宮城利府掖済会病院や仙塩利府病院では、外科診療部長として幅広く外科診療に携わっておりました。

丸森病院では、町民の皆様立場になって納得していただける医療をかかりつけ医として提供しながら、健診や訪問診療など地域の健康づくりの推進にも取り組んでまいります。職員一同心をひとつにして精一杯働いてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



副院長

八巻孝之

平成28年4月から
配属になりました

新任職員紹介



内科医師
川嶋 有朋

丸森は桜の咲くのが早いですね。前任地である栗原では、まだこの時期(4月初旬)に桜は咲いていませんでした。今までの勤務は県北が長かった僕ですが、生まれは槻木です。同じ阿武隈急行線沿線として、なじみのある地に赴任ができてうれしく思います。

僕の名前は川嶋^{かわしまありとも}有朋と申します。名前の由来は、孔子の『論語』の一説にある、「^あ朋^{えんぼう}有り遠方より来る、亦た^{また}楽しからずや」からきているそうです。父がつけてくれたようですが、ずいぶんインテリな名前(今でいうキラキラネーム?)を持ってきたものです。それにちなんで、丸森病院勤務で大切にしたいことを『論語』の言葉をかりて申したいと思います。

「^{こうげんれいしよく}巧言令色^{しん}鮮^{ごう}なし^{じん}仁、^{ごう}剛毅^{ぼく}木^{とう}訥^{じん}仁に^{ちか}近し」：口先だけで聞こえのいいことを言って行動が伴わないのは誠実でない。多くを語らない意志が強く行動がしっかりしているのが理想ですよ。といった意味でしょうか。

医師という職業は、患者さんや医療スタッフといった多くの人達と関わる仕事です。皆様と付き合う上で、自分の言動に注意し、誠実な対応を心掛けていきたいと思えます。もちろんスムーズな診療を行う上で、多くを語らないという訳にはいきませんので、十分わかりやすい説明も目指していきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

経歴：槻木小・中学校 → 仙台向山高校 → 自治医科大学 → 仙台医療センター初期研修2年 → 登米市立登米市民病院内科勤務2年 → 栗原市立若柳病院内科勤務2年 → 平成28年4月より丸森病院内科



4月から異動になりました

4月から配属になりました。住民の皆様が安心して病院に来ていただけるよう、患者様、ご家族様の気持ちに寄り添って、看護師一同対応していきたいと思えます。

療養生活や外来診療、検査等について心配な事やわからない事などありましたら遠慮なくご相談ください。

- ①名前：佐々木 誠 ②職種：放射線技師
③干支：辰年 ④住んでいる所：岩沼市
⑤自己アピール：一日でも早く丸森病院の一員として、地域の皆様のお役に立てるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



2階病棟師長
佐々木 静子

3階病棟師長
白井 純子

ボランティアさんの募集について

現在3名の病院ボランティアさんに活躍していただいています。

玄関での車の乗り降りのお手伝い、外来患者様の院内の移動のお手伝い、お話のお相手などしていただけるボランティアさんを募集しています。

活動時間：9時～11時30分（月～金）詳しくは、地域連携班にお問合せください。

電話 72-2131（内線114）佐藤・酒井



健康豆知識 ヘリコバクター・ピロリ(ピロリ菌)について



内科医師
吉野 祐貴

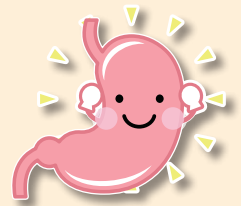
ヘリコバクター・ピロリ（いわゆるピロリ菌）は、胃の中でも生息できる細菌として発見されました。

ピロリ菌に感染していると胃癌、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃MALT（マルト）リンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病など様々な病気にかかりやすいということがわかっています。感染経路は、

水や食品、糞便などからの経口感染や母子感染が疑われており、一部の井戸水からピロリ菌のDNAが検出されるという報告もありますが、現在は衛生環境が向上しているため、若い方の感染率は低くなってきています。ほとんどが小児期に感染し、大人になってからは感染しにくく、感染しても自然に排出されることが多いとされます。しかし、依然として非常に多くの方がピロリ菌に感染しており、日本人の感染者数は3500万人と推定されています。この数字からもわかることですが胃癌などに苦しむ方がいる一方で、ピロリ菌がいても何事もなく生涯を終える方も多数います。

特に胃癌、胃潰瘍、十二指腸潰瘍などの病気を発症したことがある方、若年で胃癌になりやすい形態の胃炎の方などには、まず検査をして、それから除菌治療をおすすめしています。ピロリ菌の検査は複数あり、血液、呼気、便、胃の組織などを使用します。いずれかの検査で陽性となれば3種類の薬剤を1週間内服し、1回の治療で9割以上の方が成功するといわれています。もし失敗した場合には2回目まで除菌治療を行うことが多いです。

最後にとても重要なことですが、ピロリ菌の検査、治療をするには必ず内視鏡検査（胃カメラ）を受ける必要があります。健診などでピロリ菌の血液検査だけをする施設もありますが、それでも除菌治療の前には必ず胃カメラを受けなくてはなりません。胃の調子が気になる方、ピロリ菌が気になる方、内視鏡検査の予約のために当院を受診してはいかかでしょうか。



糖尿病療養指導士を知っていますか？

私達が糖尿病療養指導士です



管理栄養士
宮沢 尚子

外来副師長
岩倉 かつ枝

糖尿病の治療に一番大切なことは、患者さん自身の自己管理です。糖尿病についての正しい理解が重要で、糖尿病療養指導士とは、医師とともに患者さんの自己管理を支援する医療スタッフです。患者さんの生活状況を理解し、適切な自己管理ができるように、糖尿病とその療養指導に関する幅広い専門知識をもち相談、支援にあたる医療従事者です。

仙南地域の医療機関には、平成27年7月現在8名の糖尿病療養指導士がいますが、そのうちの2名が丸森病院において、糖尿病に関する相談、支援をしています。

また、丸森病院では医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、健康運動指導士等がチームで糖尿病の療養指導にあっております。受診の際に、声をかけていただければご相談に応じます。

丸森病院からのお知らせコーナー



◎平成28年4月からの診療体制をお知らせします。

		月	火	水	木	金
内科外来	午前	吉野 祐貴	大友 正隆	大友 正隆	大友 正隆	川嶋 有朋
		川嶋 有朋	循環器(予約) 矢尾板 信裕	東北大学 糖尿病代謝科	東北大学 糖尿病代謝科	東北大学 青木 竜男
		東北大学 消化器内科	川嶋 有朋	東北大学 循環器内科		
	午後	吉野 祐貴	東北大学 消化器内科	川嶋 有朋	東北大学 循環器内科	東北大学 青木 竜男
外科外来	午前	深谷 雄一郎	八巻 孝之	深谷 雄一郎	八巻 孝之	深谷 雄一郎
	午後	八巻 孝之	深谷 雄一郎	八巻 孝之	深谷 雄一郎	八巻 孝之
整形外科	午前 [予約]	東北医科 薬科大学				

- * 歯科、整形外科については予約制になっておりますので、電話でご確認ください。
- * 火曜日の循環器の外来は予約が必要ですので、事前にご連絡ください。
- * 火曜日午後2時より子どもの予防接種を実施しております。予約制ですので、事前にご連絡ください。
- * 木曜日午後に禁煙外来を行っています。事前にご連絡ください。
- * 木曜日・金曜日 午後に訪問診療を行っています。

各種健診のご案内

特定健康診査

丸森町国保の方は保健福祉課より通知が行きます。

健診時期：平成28年5月16日～12月14日

毎週月曜日・水曜日

受付：午後1時～1時30分

社会保険・共済の扶養の方は事前に予約をお願いします。

健康診断

進学・就職等の際に必要な健康診断ができます。必要な検査項目等事前にご連絡ください。

人間ドック・脳ドック

丸森町国保の対象の方には町から受診申込の通知があります。希望する方は胃カメラ検査が受けられます。



生活習慣病健診(事業所健診)

全国健康保険協会(協会けんぽ)に加入している方を対象に、健康診断を行っております。

受付は4月から随時行っておりますので、希望する事業所は申し込んでください。

編集後記

新緑の季節を迎えました。歳を重ねるにつれ、季節の移り変わりがだんだん早くなっていくように感じます。

4月の異動で10年ぶりに丸森病院勤務となりました。10年前とは職場の環境も仕事の内容も変わっていて、先輩や職場の方々に教えていただきながら仕事を覚えているところです。丸森病院が地域の皆様から愛され信頼される病院となるために、少しでもお役に立てるようにがんばりたいと思います。(地域連携班)